

# 心音こころね

季刊誌「こころね」 第1号

KOKORONE

大分循環器病院広報紙

[こころね]



2010.  
November  
**Vol. 1**



## 広報紙「心音（こころね）」の発刊にあたって

あきみつ ただふみ  
大分循環器病院院長 秋満 忠郁

当院は平成6年に現在の地に開設され、平成20年（2008年3月）に地域における当院の役割や方向性をより明確に示すために、そして大分県における循環器診療にさらに積極的に貢献していきたいと考え、現在の病院名である「大分循環器病院」へと名称を変更致しました。

早いもので当院が「大分循環器病院」となり今年で3年目となります。おかげさまで新たな病院名も浸透し、循環器科においては心臓カテーテル検査数が1万1千例を超えるなど地域の皆様に信頼される病院として認めて頂けるようになりました。これはひとえに、医師をはじめとする医療スタッフの努力の賜物と感謝しております。時代の流れはとても速く、この間にも世界中で様々な大きな出来事が起こっています。米国発の金融危機が拡大し、現在まで続く世界不況・米国史上初の黒人大統領の誕生・自民党から民主党への政権交代・新型インフルエンザの大流行・地球温暖化による世界各地で認められる異常気象、等々…。少し前の話のようにも思われますが、いずれもこの2年間の出来事です。我々の医療界においても例外ではなく、医療を取り巻く環境は私が医師となった頃と比べ随分と変わりました。そしてそれがいい方向へと向かっているのであれば問題ないのですが、皆さんも報道等で見聞きされている通り我が国の医療は今まさに崩壊の危機に瀕していると現場にて実感します。しかしながら、この国の医療崩壊に対する処方箋は当院のような小さな民間病院でどうこうできるものではありません。我々ができることは、今後日本の医療システムがどういう方向へと進むのか問題意識を持ちつつ、自分たちにできることを精一杯やるしかない、すなわち目の前にいる患者さんに対して持てる知識と技量で診療にベストを尽くすしかないと考えています。さて、この度当院のことをもっとよく知って頂くため

に、遅ればせながら広報誌を季刊で発行することに致しました。インターネット全盛の時代ではありますが、私のようなアナログ人間はやはりコンピュータ画面より紙面の方が好ましく、そのような方も決して少なくないのではと思いスタッフに企画を依頼した次第です。

広報誌の名称は編集委員の提案により「心音」と決定致しました。とてもいい名称を考えてくれたと感謝しています。「心音」とは心臓の音ですが、心臓は病気になると心雜音をはじめとして色々な音を奏します。私が医学部を卒業したのは昭和62年ですが、その頃は心臓超音波検査（エコー）が行われ始めたくらいであり、心臓カテーテル検査も結構命がけというような時代がありました。その頃の循環器の医師は心音からきちんと情報を得るというのが名医の条件でした。昔の循環器の先生は本当に心音を正確に聞き分けておられました。自分たちもそんな先生方に少しでも近づきたいと研修医時代は心音のトレーニング機械や心音・心雜音を編集したカセットテープ（今はどちらももうないと思いますが）を夜中に一生懸命に何度も聞いていたのを懐かしく思い出します。循環器領域の検査機器の進歩・発展はめざましく、近年は循環器診療において心音はあまり重要視されておりません。今の若い循環器の先生は心音の教育やトレーニングはほとんど受けていないようですし、私自身も心音に関しては昔の達人レベルと比べたら一息に自信が持てません。心音については時代の流れでもあり仕方の無いことでもあります。患者さんの心のいろいろな音（声）を感じ取るということは医療人にとって昔も今のことだと肝に銘じています。

今後も地域の皆様のご期待に添えるよう全スタッフが一層の努力をして参りますので、今後とも宜しくお願い致します。

# ドクター紹介

- ①モットー ②趣味 ③座右の銘 ④今、一番したい事 ⑤Dr.になった理由
- ⑥Dr.になっていなかったら… ⑦患者様へ一言



副院長・整形外科部長  
うちだ かずひろ  
**内田 和宏**

- ①頑張り過ぎない程度に頑張る。  
(いつも自分の肉体・精神状態と対話して判断するようにしています。)
- ②サイクリング、バーボール…学生時代はバーボール部に所属、今はスポーツ自転車に没頭しています。休日は100km以上自転車で走ることもあります。
- ③「一期一会」、「健全な精神は健全な肉体に宿る」
- ④ヨーロッパで思う存分自転車に乗ることです。
- ⑤両親・兄の影響です。
- ⑥分かりません。
- ⑦わたしの好きな「青春」という詩を紹介します。「青春とは人生のある時期ではなく、心の持ちかたを言う。(中略)ときには、20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。年を重ねただけでは人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。」いくつになっても青春とはいっていいですね。でもやはり体が資本です。「いつまでも体を動かせる楽しみ」を伝えられるように、運動器をあつかう整形外科では取り組んでいます。



副院長・循環器科部長  
にわ ひろこ  
**丹羽 裕子**

- ①笑顔
- ②読書
- ③恥ずかしくて言えません(謙虚!?)
- ④旅行
- ⑤昔のことなので忘れました
- ⑥弁護士
- ⑦早いもので、前病院(杉村記念

病院)から大分循環器病院に勤務して15年になりました。昔から、診させて頂いております患者様と、「お互いに年をとったねえ」と時々お話する今日この頃です。人は生きている以上、病気という不幸にみまわれる事が誰にでもあります(私自身も入院、手術を経験しました)。病気を最善の方法で治療していく様に、微力ながらお手伝いしたいと考えております。わからないことや不安なことを一人で抱え込まずに何でもご相談下さい。



整形外科部長  
おかざき けいじ  
**岡崎 啓治**

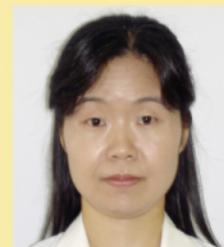
- ①人にやさしく
- ②テニス・ジムトレーニングですが現在休養中
- ③天は自ら助ける者を助く
- ④テニス・ヨーロッパ旅行+テニスの聖地温ブルドン大会観戦
- ⑤高1の時、同級生から理由を尋ねられ、「医師になれば自分の裁量で仕事ができるから」と答えた記憶があります。その友人は大学1年の夏に急逝しました。友人に導かれたのかもしれません。整形外科医になったのは、スポーツと関わっていたかったのかも…。妻は元陸上選手で、当時のジュニアの日本記録保持者です。
- ⑥分かりません
- ⑦治療には根気が必要です!!"時間"も大きな要素です。



消化器科部長  
たかはし ゆうこう  
**高橋 祐幸**

- ①程々にがんばる!!
- ②ゴルフ、ドライブ、映画鑑賞
- ③一期一会
- ④のんびりしたい
- ⑤人々を助ける仕事であるから
- ⑥サラリーマン

⑦消化管、肝臓を中心に治療にあたっていますので、気軽にご相談下さい。



循環器科  
あきよし くみこ  
**秋好 久美子**

- ①体力勝負
- ②ジャイアンツの応援!
- ③「棚からぼた餅」
- ④王貞治ミュージアムに行きたい
- ⑤ナイショ♪
- ⑥お母さん

⑦よろしくお願いします



消化器科  
しゅとう よしひろ  
**首藤 能弘**

- ①特にありません
- ②ゴルフ
- ③特にありません
- ④旅行
- ⑤家族の影響
- ⑥分かりません

⑦宜しくお願いします。



循環器科  
むろぞの ゆうきち  
**室園 祐吉**

- ①元気
- ②自転車(電動だけど☆)
- ③「石の上にも3年」
- ④ツールド国東に参加したい
- ⑤親が電器屋だから
- ⑥社長(電'sグループ)

⑦愛をもって診療にあたります。

# 新任ドクター紹介

- ①モットー ②趣味 ③座右の銘 ④今、一番したい事 ⑤Dr.になった理由
- ⑥Dr.になっていなかったら… ⑦患者様へ一言



糖尿病・代謝科部長

いたてやま えみ

**猪立山 恵美**

- ①マイペース
- ②読書
- ③Que sera sera(ケセラセラ)
- ④海外旅行
- ⑤気がついたらなっていた。
- ⑥司書もしくは普通のOL
- ⑦糖尿病教室を行います。健康法  
ば“腹八分”です！

6月より糖尿病・代謝科に赴任してきました猪立山です。これまで糖尿病診療は外来のみでしたが、今後教育入院やコントロール入院、糖尿病教室などを行っていく予定です。入院治療では、外来通院だけでは分かりづらい食事療法の体験や糖尿病合併症などの検査を集中して行うことができます。

糖尿病は早期に治療を開始することで、より良いコントロールの維持が期待できます。糖尿病と言われたら、早めに検査・治療を受けることをお勧めします。



循環器科

つるた よしお

**鶴田 芳男**

- ①誠心誠意
- ②車(ドライブ)
- ③「一期一会」
- ④車の運転
- ⑤自分が病気だったから
- ⑥バスの運転手
- ⑦よろしくお願ひします

皆さん初めまして。7月より赴任致しました。福岡で3年、その後関西で4年間、心臓カテーテル治療を勉強し、その間幸いにも大規模な国際学会に幾度となく参加し、発表する経験にも恵まれました。現在まで多くの病院勤務を経験して参りましたが、大分循環器病院のスタッフは皆よく働き、よく挨拶をし、笑顔が絶えず、その一員として働ける幸せを日々噛みしめております。大分県の循環器医療の発展のため、微力ながら精進する所存ですので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 事務長から



事務長  
なりしげ けんじ  
**成重 権治**

～心音の創刊にあたり～  
11月創刊の心音(こころね)に先立つこと約4ヶ月、7月1日に事務長として着任致しました、成重権治と申します。

病院の経営に携わるのは、今回初めての経験になりますが、常に患者さまの目線で、クオリティーの高い、安全・安心な医療を提供できる環境の整備を念頭に尽力いたします。

職員全員でペクトルを同じ方向に向け、更に患者さまに信頼され安心と先端医療を提供できる病院を目指したいと思いますので、宜しくお願ひ致します。

## 看護部長から



前列左から3番目

## 当院の基本理念

1. 私たちは、人間愛と奉仕の精神に基づき患者様を中心とした高度な医療と人間尊重の医療を推進し、急性期医療の専門病院として地域医療に貢献していきます。
2. 私たちは、医療人としての使命を忘れずに自らの人格を磨きながら、最新の医療知識・技術の習得に励むとともに、全職員の幸福を追求します。

看護部長 としみつ りょうこ  
**利光 涼子**

当院に着任し7年目を迎えました。

看護部方針「患者さまの目線に立ち、一人ひとりの人格を尊重した看護」を行うべく、看護スタッフは昼夜を問わず飛び回っています。皆様が、検査・治療を終え笑顔で退院されるのを笑顔で見送っているスタッフ、そのスタッフの笑顔を見て自分も笑顔になって…。この喜びの繰り返しで、気が付いたら看護師歴35年を超えていました。

皆様の笑顔、スタッフの笑顔に力をもらい、今後も安全・安心な看護を考えていきたいと思います。

## ♪季節の食材コラム♪



### 『栗』

もりさこ ひろみ  
管理栄養士 森迫 浩美

9~10月に熟すので、サンマ同様秋の味覚の代表といわれる栗。日本栗、中国栗、アメリカ栗、西洋栗などがあり、日本では古くは縄文時代から食べられていたようです。

選び方のポイントは、皮につや張りがあってみずみずしく重いもの、形がしっかりしたものを選ぶことです。古くなると実の水分が蒸発して軽くなります。

栗は、カリウム、カルシウム、マグネシウム、リン、鉄、亜鉛などミネラルが多く含まれており、高血圧予防や貧血予防などに効果があります。また、疲労回復に役立つビタミンB1、細胞の成長を促進し、老化を防止するビタミンB2なども豊富に含まれています。食物繊維も多く含み、便秘改善にも役立ちます。

栗ごはんや栗おこわ、渋皮煮が代表的な料理です。

## シンボルマークについて



当院のシンボルマークは、人と人の「つながり」をハートの形でイメージしています。

青は誠実・清潔さ、赤は愛情・温かさを、そしてオレンジの球体は新しい光を表現しています。

## 外来診察医師週間表

受付・診察 午前 9:00~12:30  
午後 13:30~17:30【土曜日休診】

面会時間 平・土 14:00~20:00  
日・祝 10:00~20:00

診療科		内科					整形外科	心臓血管外科	
		循環器科		糖尿病代謝科	消化器科				
診察室		診察室1	診察室2	診察室5	診察室5	診察室3	診察室2	診察室4	診察室2
月	午前	★丹羽 裕子	秋好 久美子	鶴田 芳男		針 里栄		内田 和宏	
	午後	室園 祐吉 (第1・3・5)			猪立山 恵美 (第2・4)			岡崎 啓治	
火	午前	秋好 久美子			猪立山 恵美	首藤 能弘		岡崎 啓治	
	午後					高橋 祐幸		(手術)	
水	午前	★秋満 忠郁				針 里栄	森 哲 (肝臓病専門)	内田 和宏	
	午後	室園 祐吉 (第1・2・4・5)	秋好 久美子 (第3)					岡崎 啓治	
木	午前	秋満 忠郁 (11:00迄)	★丹羽 裕子		猪立山 恵美			岡崎 啓治	
	午後					首藤 能弘		(手術)	
金	午前	★秋満 忠郁	丹羽 裕子	室園 祐吉		高橋 祐幸		内田 和宏	
	午後	秋好 久美子						岡崎 啓治	
土	午前	犀川 哲典	鶴田 芳男 (第1・3)	秋好 久美子(第4) 室園 祐吉(第2・5)	猪立山 恵美 (第2・4)	高橋 祐幸(第1) 首藤 能弘(第3・5)		内田 和宏 or 岡崎 啓治	宮本 伸二
	午後				休	診			

\*循環器科初診の方は★印の医師が担当致します \*担当医は変更になることがあります

2010年8月2日～

### 編集後記

はじめまして!広報委員隊長のAです。この度、皆様にもっともっと大分循環器病院のことを知ってもらいたいという思いから、季刊誌「こころね」を発行するに至りました。これからも皆様に愛される病院を目指し、当院のあんな事、こんな人を定期的に発信していくたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

編集者A

医療法人 愛寿会

大分循環器病院  
Oita Cardiovascular Hospital

〒870-0036 大分市寿町27番1  
TEL 097-532-1111(代表)  
ホームページ: <http://www.oita-junkanki.jp/>

読者の皆様のご意見・ご要望をもとに、より充実した「こころね」を目指します。

ご意見・ご要望は、FAX:097-534-8900又はE-mail:jimu@oita-junkanki.jpまでお寄せ下さい。